

調査員会報告書総括表

教科 (対象学年)		道徳科 (1～6年)	道徳科 (1～6年)
大観 点	教科用図書の名称 【発行者略称】 小 観 点	マンガでわかる よのなかのルール 【小学館】	絵でわかる こどものせいかつずかん4 おつきあいのきほん 【合同出版】
内 容	(1) 学習指導要領に示す目標及び内容に照らし合わせて適切か。	○おおむね適切である。 ・学習指導要領に示された道徳科の内容について、ほぼ記載されており、内容を発展させて学習することで全ての項目の扱いが可能である。	○おおむね適切である。 ・学習指導要領に示された道徳科の内容について、ほぼ記載されており、内容を発展させて学習することで全ての項目の扱いが可能である。
	(2) 児童の生活に役立つか。	△改善が望まれる。 ・日常生活に生かせる部分も含まれているが高度な内容もあり、理解して生活に役立てることが難しい場合もある。	◎適切である。 ・日常生活の具体的な場面が取り上げられているため、学習したことを生活に役立てることができる。
	(3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	○おおむね適切である。 ・学校、地域、家庭における身近な状況について取り上げられているため、教師とともに学習すれば実情に応じることができる。	◎適切である。 ・一つの内容に対して、特定の地域に限定されない具体的な状況が幾つか示されているので、学校の実情に応じる幅がある。
程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階等に適切しているか。	△改善が望まれる。 ・大人が児童とともに読むことを想定した図書であるため、難しい言葉や文章の表記があり、適切しているとは言えない。	◎適切している。 ・生活に身近で具体的な内容が取り上げられており、児童の発達の段階等に適切している。
	(2) 児童の能力差や興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	△改善が望まれる。 ・4コマ漫画があることで児童の関心を高めることはできるが、登場人物の感情が絡んで読み取りが難しい場面も多いため、能力差に応じた指導に対応することは難しい。	◎十分配慮されている。 ・文字がなくても分かりやすいイラストが多く用いられており、興味・関心や児童の能力差に応じた指導をすることができる。
構 成 ・ 配 列	(1) 全体としての構成、配列は適切か。	△改善が望まれる。 ・同じページの中に大人と児童へ向けた表記が混在するため、内容を理解しにくい構成になっている。	◎適切である。 ・どのページも同様の内容配列になっており、分かりやすい構成になっている。
	(2) 内容の分量、区分は適切か。	△改善が望まれる。 ・65の内容が示されており、週に1時間の道徳科で1年間に学習する内容としては分量が多い。	◎適切である。 ・20の内容が示されており、分量、区分ともに適切である。
	(3) 系統性、発展性が考慮されているか。	○考慮されている。 ・取り上げられている内容を基にすることで発展的な指導が可能である。	○考慮されている。 ・取り上げられている内容を基にすることで発展的な指導が可能である。
	(4) 他教科、他領域との関連が配慮されているか。	○配慮されている。 ・国語、生活、体育、日常生活の指導、学校行事等と関連させて学習できる。	○配慮されている。 ・国語、生活、体育、日常生活の指導、学校行事等と関連させて学習できる。
特 徴 点	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。	△改善が望まれる。 ・児童には難しい言葉や文章も使われており、全体的に文字数が多く、児童によっては内容を読み取ることが難しい。	◎適切である。 ・文章表現は短く簡潔である。また、平仮名の分かち書きや吹き出しの活用など、平易で分かりやすい記載になっている。
	(2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。	△改善が望まれる。 ・4コマ漫画はカラーでシンプルな絵柄であるが、文字は小さく読みにくい。	◎適切である。 ・文字の大きさは適切で、分かりやすくイラストが配置されている。見やすい色彩で内容を理解しやすい工夫がなされている。
	(3) 装丁や製本、紙質は適切か。	△改善が望まれる。 ・図書はB6程度の大きさで厚みがあり、学習するページを開いた状態を保つことができない。	◎適切である。 ・紙質が上質であり大きさはほぼ教科書サイズであることから、児童にとって扱いやすい装丁となっている。
	(4) その他	・朝の会や帰りの会等の短い時間を活用した指導に適している。	・イラストに沿って役割演技による学習を取り入れることも可能であり、道徳科の指導を充実させることができる。
総 合		大人が児童とともに使用することを想定した編纂のため、難しい言葉や文章を使用したり、図書の扱いづらさがあったりするなど、児童の実態に即して使用することが難しい。	対象年齢が3歳からとなっており、特別支援学級に在籍する児童の実態に幅広く対応することができる。具体的な生活場面から学習を進めることが可能であり、児童にとって分かりやすい。

教科		教科用図書の名称	
道徳科		マンガでわかる よのなかのルール	
対象学年		発行者コード	発行者略称
1～6年			小学館
観 点		調 査 の 結 果	
内 容	<p>(1) 学習指導要領に示す目標及び内容に照らし合わせて適切か。</p> <p>(2) 児童の生活に役立つか。</p> <p>(3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。</p>	<p>○おおむね適切である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示された道徳科の内容について、ほぼ記載されており、内容を発展させて学習することで全ての項目の扱いが可能である。 <p>△改善が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に生かせる部分も含まれているが高度な内容もあり、理解して生活に役立てることが難しい場合もある。 <p>○おおむね適切である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校、地域、家庭における身近な状況について取り上げられているため、教師とともに学習すれば実情に応じることができる。 	
程 度 選 択 取 扱	<p>(1) 発達の段階等に適應しているか。</p> <p>(2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。</p>	<p>△改善が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人が児童とともに読むことを想定した図書であるため、難しい言葉や文章の表記があり、適應しているとは言えない。 <p>△改善が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4コマ漫画があることで児童の関心を高めることはできるが、登場人物の感情が絡んで読み取りが難しい場面も多いため能力差に応じた指導に対応することは難しい。 	
構 成 配 列	<p>(1) 全体としての構成、配列は適切か。</p> <p>(2) 内容の分量、区分は適切か。</p> <p>(3) 系統性、発展性が考慮されているか。</p> <p>(4) 他教科、他領域との関連が配慮されているか。</p>	<p>△改善が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じページの中に大人と児童へ向けた表記が混在するため、内容を理解しにくい構成になっている。 <p>△改善が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65の内容が示されており、週に1時間の道徳科で1年間に学習する内容としては分量が多い。 <p>○考慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り上げられている内容を基にすることで、発展的な指導が可能である。 <p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語、生活、体育、日常生活の指導、学校行事等と関連させて学習できる。 	
特徴点	<p>(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。</p> <p>(2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。</p> <p>(3) 装丁や製本、紙質は適切か。</p> <p>(4) その他</p>	<p>△改善が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童には難しい言葉や文章も使われており、全体的に文字数が多く、児童によっては内容を読み取ることが難しい。 <p>△改善が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4コマ漫画はカラーでシンプルな絵柄であるが、文字は小さく読みにくい。 <p>△改善が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書はB6程度の大きさで厚みがあり、学習するページを開いた状態を保つことができない。 ・朝の会や帰りの会等の短い時間を活用した指導に適している。 	

教科		教科用図書の名称	
道徳科		絵でわかる こどものせいかつずかん4 おつきあいのきほん	
対象学年		発行者コード	発行者略称
1～6年			合同出版
観 点		調 査 の 結 果	
内 容	(1) 学習指導要領に示す目標及び内容に照らし合わせて適切か。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	○おおむね適切である。 ・学習指導要領に示された道徳科の内容について、ほぼ記載されており、内容を発展させて学習することで全ての項目の扱いが可能である。 ◎適切である。 ・日常生活の具体的な場面が取り上げられているため、学習したことを生活に役立てることができる。 ◎適切である。 ・一つの内容に対して、特定の地域に限定されない具体的な状況が幾つか示されているので、学校の実情に応じる幅がある。	
程 度 選 択 取 扱	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	◎適切している。 ・生活に身近で具体的な内容が取り上げられており、児童の発達の段階等に適切している。 ◎十分配慮されている。 ・文字がなくても分かりやすいイラストが多く用いられており、興味・関心や児童の能力差に応じた指導をすることができる。	
構 成 配 列	(1) 全体としての構成、配列は適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が配慮されているか。	◎適切である。 ・どのページも同様の内容配列になっており、分かりやすい構成になっている。 ◎適切である。 ・20の内容が示されており、分量、区分ともに適切である。 ○考慮されている。 ・取り上げられている内容を基にすることで、発展的な指導が可能である。 ○配慮されている。 ・国語、生活、体育、日常生活の指導、学校行事等と関連させて学習できる。	
特徴点	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	◎適切である。 ・文章表現は短く簡潔である。また、平仮名の分かち書きや吹き出しの活用など、平易で分かりやすい記載になっている。 ◎適切である。 ・文字の大きさは適切で、分かりやすくイラストが配置されている。見やすい色彩で内容を理解しやすい工夫がなされている。 ◎適切である。 ・紙質が上質であり大きさはほぼ教科書サイズであることから、児童にとって扱いやすい装丁となっている。 ・イラストに沿って役割演技による学習を取り入れることも可能であり道徳科の指導を充実させることができる。	